



令和4年度

御庄小だより

令和4年4月8日

御庄小学校

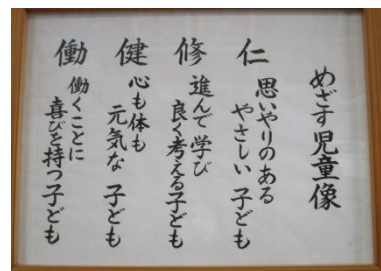
今日から令和4年度がスタートしました。お子さまの進級、おめでとうございます。元気いっぱい、希望に満ちあふれた子供たちの声が学校にもどってきました。嬉しいことです。

さて、この度、歴史と伝統に育まれた御庄小学校に校長として着任しました野村恭子と申します。本校は今年で、創立150周年を迎えます。この記念すべき年を、校長として、皆様とともに迎えられることを大変光栄に思います。さらに喜ばしいことに、11日に新1年生27名が入学しますと、全校児童が150名になります。150周年で150名とは、本校が何か見えない力に支えられ、祝福されているように思われてなりません。

新型コロナウイルス感染症はまだまだ予断の許さぬ状況にありますが、引き続き感染症対策に努め、またご協力いただきながら、150に包まれた学校を「だれもがいきたくなる学校」にするべく、チーム御庄（児童、教職員はじめ御庄小学校に関わってくださるすべての方をチームの一員と考えております）で力を合わせていきたいと思っております。どうぞ、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

伝えたいこと 「人とのつながりの中で育む」

御庄小学校のめざす児童像に示されている4つの漢字「仁」「修」「健」「働」にはすべて「人」という字が使われています。世の中が急速に変化し、人工知能が生活に浸透しても、やはり、人は人との関わりによって支えられ、成長していくということが漢字の意味からもわかります。コロナ禍だからこそ、世界のどこかで痛ましい戦いが起こっている今だからこそ、いっそう人と人とのつながりが大事に思えてきます。今年度のチャレンジ目標は「やさしい言葉」と「進んであいさつ」です。どちらも人と人をつなぐ大切なものです。「やさしい言葉」と「あいさつ」が行き交う学校は、「だれもがいきたくなる学校」になるはずです。



令和4年度 御庄小学校 教職員

☆☆☆ どうぞよろしくお願いいたします ☆☆☆

★JA から黄色い傘をいただきました。2年生以上が家庭数で持ち帰ります。各家庭でご活用ください。